

ふれあいネットワーク

くだまつ

社協

だより

町に愛を。
胸に羽根を。



目次 (主な内容)	
赤い羽根共同募金	2, 3 P
第38回「愛のバザー」	4, 5 P
地区社協リレー・	
会長就任のご挨拶	6, 7 P
善意の花束・	
家庭介護者セミナー	8 P
●	

皆様の温かいご支援により、今年も「赤い羽根共同募金運動」が10月1日から全国一斉に始まりました。

募金運動のスタートにあたり10月1日に市内のショッピングセンターで街頭募金を行い、広く市民の皆様にご理解とご協力をお願いしました。

本年も、「赤い羽根共同募金運動」への積極的なご参加をお願いいたします。

～赤い羽根共同募金運動 10月1日から12月31日～



2015.11/1 NO.155号

社会福祉法人 下松市社会福祉協議会

〒744-0022 下松市大字末武下617番地2

下松福祉センター内

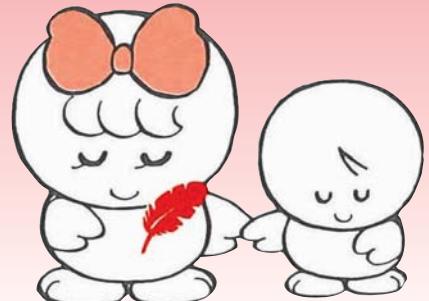
T E L 4 1 - 2 2 4 2 F A X 4 1 - 2 3 3 0

<http://www.kudamatu-syakyo.or.jp/>

ひとり、ひとりのやさしさが、
下松の町を、もっと、やさしくしてくれます。

赤い羽根共同募金は、 「じぶんの町を 良くするしくみ」です。

運動期間 10月1日～12月31日



共同募金運動は、昭和22年に「国民たすけあい運動」として始まって以来「赤い羽根共同募金運動」として広く定着をし、毎年多くの皆さまのご理解とご協力のもと、地域福祉の推進のために大きな役割を果たしてきました。

赤い羽根共同募金は、高齢者、障がい者、子どもたちなどを支援する、地域のさまざまな福祉活動に役立てられています。また、災害時には、「災害ボランティアセンター」の設置や運営など、被災地支援にも役立てられています。

今年も地域において、さまざまな地域福祉課題解決に取り組む、民間団体を支援する仕組みとして、また、市民のやさしさや思いやりを届ける運動として募金活動を開いてまいります。皆さまのご理解とご協力をお願いいたします。

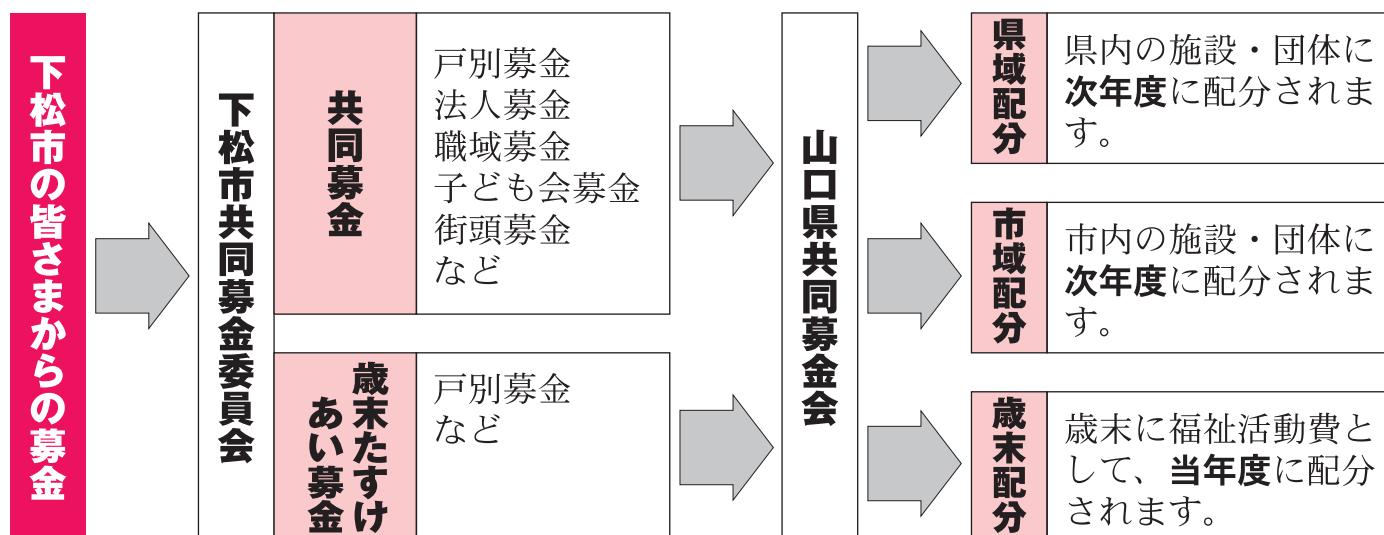
平成27年度山口県共同募金会下松市共同募金委員会

目標額(必要額)は、**13,000,000円**

【共同募金:11,800,000円／歳末たすけあい募金:1,200,000円】

今年もご協力よろしくお願ひします。

【共同募金の流れと使いみち】



～赤い羽根が、あなたの気持ちを届けます～

平成26年度赤い羽根共同募金（下松市分）への善意の募金は 12,549,168円でした。

皆さまからお寄せいただいた共同募金は、このように活用されています。



高齢者のために
4,451,116円
高齢者へのふれあい弁当、
老人クラブ事業費などへ



子どもたちのために
200,000円
子ども会活動助成へ



障がい者のために
1,310,000円
各当事者団体の事業と支援
するための配分として



母子家庭のために
110,000円
当事者団体への援助等へ



地域の福祉活動のために
1,500,000円
地域での福祉活動費などへ



**県内の社会福祉
団体のために**
4,458,052円
社会福祉施設整備、社会福祉団体の事業へ



歳末たすけあいに
520,000円
(昨年末に配分されました)
歳末施設見舞い、要支援者へ

皆さまから寄せられた募金の約64%が
下松市の福祉の為に役立てられています。

残りの約36%については、県内の民間
社会福祉施設・福祉関係団体へ施設整備
費・事業費として活用されています。

**赤い羽根共同募金は、誰もが安心して暮らせるまちづくりのために
住民福祉活動を支援します。**

福祉活動支援事業のご案内

山口県共同募金会下松市共同募金委員会では、市民の
皆さんのが活躍されている住民福祉活動の「あんなこと」、
「こんなこと」を財源面から支援します。

■対象団体

市内に活動の拠点を置く団体で、住民福祉向上のため
の活動を、1年以上継続していること。または1年未満
であっても、その活動が先駆的でかつ住民福祉向上に効
果があると認められる団体。

■対象事業 1 高齢者を支援する活動
2 障がい児（者）を支援する活動
3 児童・子育て支援に関する活動
4 その他住民福祉向上に寄与する活動

※ただし、団体の運営に要する経費や趣味及び娯楽性
の高い備品等は認めない。

■事業時期 対象とする事業は、平成28年4月～平成
29年3月までの活動。

■助成内容

1 事業20万円を上限とします。

■審査

助成を受けようとする団体は、事前にヒアリングを受け、
その内容と申請書をもとに当委員会に設置する審査委員会
において審査し、助成の可否を決定します。

なお、配分決定後事業の実施に当たっては、各種資料
等で明示すること。

■募集期間 平成27年11月1日～11月30日

■資料請求・問い合わせ先

〒744-0022

下松市大字末武下617-2 下松福祉センター内

山口県共同募金会下松市共同募金委員会事務局

(下松市社会福祉協議会)

TEL41-2242 FAX41-2330

まずは、ご相談ください!!

～安心して暮らせるまちに～

第38回



第38回「愛のバザー」を9月13日、ほしらんどくだまつ（下松中央公民館）を開催しました。

この「愛のバザー」は市民の方々に対して福祉活動への参加と協力を呼びかけ、善意とボランティア活動

の輪を広げ、福祉に対する関心と理解を深めていただくと共に、各種福祉団体の活動資金に必要な財源づくりのために、毎年9月の第2日曜日を「愛のバザー」の日として開催しているものです。

このバザーの開催にあたっては、7月28日に「愛のバザー」の実行委員会を各種関係団体、ボランティアグループにより結成し、「愛のバザー」実施に向けて取り組みました。8月3日から9月9日にかけて寄附物品の呼びかけを行い、自治会をはじめ、各種関係団体等を通じて市民の皆さまのご理解とご協力によ

り、多くの寄附物品が寄せられました。

物品の仕分け整理、価格表示、箱詰めに当たりましては、9月3日から9月10日まで連日にわたり、各地区の民生委員の方々、ボランティアグループの方々にお手伝いをしていただき、大変ご苦労をおかけしました。

また、バザー前日の12日には、残暑厳しい中を、民生委員、地区労働者福祉協議会の方々、地区社協の方々、ボランティア、関係者の方々の協力により、物品の運搬から、会場の設営、陳列までしていただき、大変ご苦労をおかけしました。

バザー当日の13日は、天候に恵まれ、ほしらんどくだまつには、例年にも増して開店を待つ長蛇の列が出来上がり、多くの方々にお越しいただきました。

販売から会場整理などには、約350人のボランティアが活躍して、会場は、多くの人で賑わい、大変盛況のうちに終了しました。

ここに物品を寄附してくださった方々、また、当日お買い上げにご協力いただきました方々、連日にわたりボランティアとして活躍していただきました方々に深く感謝を申し上げ、今回の実績を報告いたしました。

この愛のバザーに寄せられた収益金は共同募金会を通じ、本市社協が行う地域福祉活動や市内の福祉施設・団体の活動資金として有効に活用させていただきます。

多くの方に
ご参加いただき
ご協力ありがとう
ございました。



開店をまつ長蛇の列



衣類コーナー



衣類コーナー

～福祉の輪 広がる街に 明るい未来～



日用雑貨コーナー



陶器コーナー



屋台コーナー



玩具コーナー

平成27年度

「下松市社会福祉振興大会」

- ◇日 時 平成27年11月19日 (木)
13:30~15:30
- ◇場 所 スターピアくだまつ
展示ホール
- ◇内 容 手話通訳・要約筆記あり
- 式 典 13:30~14:00
社会福祉功労者表彰等
- 映画上映 14:00~15:30

入場
無料

下松市市制施行75周年記念映画
『恋』
長澤雅彦監督作品

問い合わせ先 下松市社会福祉協議会
TEL 41-2242

興味関心のある方は、是非お越しください。

「愛のバザー」収支報告

◇収支

(単位:円)	
売 上 高	2,018,687円
寄附金等	59,032円
△支 出	
必要経費	309,184円

純利益 1,768,535円

この純利益は、下松市共同募金委員会を通し、市内の福祉事業のために配分させていただきます。

バザーに多数の物品を提供していただきまして、誠にありがとうございました。この紙面を通して厚くお礼を申し上げます。
なお、経費削減のため、個別の礼状は遠慮させていただいておりますので、ご了承ください。

お願
い

～愛の手で 幸せつなぐ ボランティア～

地域特性に応じた 地域福祉活動を展開しています。



山内会長

中央地区社会福祉協議会

会長:山内 務 設立:昭和39年4月1日

中央地区は、下松駅を中心に北側に東西南北に扇のように広がった地域で、1,470世帯で構成され、15自治会を有しています。

これからは地域の連帯感が必至であります。毎年6月に行われている金輪星まつりは今年で68回を数えます。このお祭りは各地区の自治会と子供会が参加して盛大に行われ、地域の交流の場となっています。また、毎年1月に行っている「どんど焼き」も同様のことと言えると思います。

こうした地域での行事に積極的に参加することによりふれあいが生まれ、地域との絆ができ、地域が活性化していくものだと思います。私達はそのほかにも年間を通して、町内清掃・明るい挨拶運動・防犯、防災活動・給食配布活動・敬老会・地域見守り活動、公民館まつりの設営・愛のバザーの手伝い等の行事を行っています。こうした地についた活動こそが安心して住みよい街づくりになるものだと信じています。



今治会長

旗岡地区社会福祉協議会

会長:今治 正明 設立:昭和46年4月10日

旗岡地区は、旗岡団地が昭和45年に造成され、約1,100世帯、約3,500人、15自治会で構成されています。

小高い丘の団地は見晴らしがよく、市役所・消防署をはじめとする中心部や笠戸湾が眼下に広がっています。すぐそばを国道188号線が通り、光市や周南市へのアクセスよく、JR下松駅とも循環バスで連絡しています。また、団地には、個人住宅、マンション、県営・市営住宅及び、警察・教職員住宅が混在し、様々な職業の人が住んでおり、年間150人ほどの異動があります。さらに地区内には、「港が見える公園」には星の塔、グランドがあり、そのほかにも小さな公園が10か所あります。

旗岡地区では、毎月、福祉協議会役員、自治会長、民生児童委員、福祉員、老人クラブや子供会の役員、交通安全指導員、自主防災会の役員などで会合を開き、地区の諸問題の話し合いや情報交換を行っています。

また、地区の恒例行事として、旗岡自主防災運動会、夏休みラジオ体操、正月の「どんど焼き」やクリーンアップ作戦と銘打って、一斉清掃を行うほか、地域見守り隊グループの活動も活発で、地域住民が親睦を深め、顔見知りになることで、地域の安全が保たれています。



～ふれあいが 幸せまねく 福祉のまち～



阿部会長

東陽地区社会福祉協議会

会長:阿部 五郎 設立:平成10年4月18日



東陽地区は、下松市の東部に位置し人口3,973人、世帯数1,522世帯をかかえるマンモス団地であり、幼稚園、小学校等の教育施設も充実し、公園や各種スポーツの拠点となるグランドも整備され緑豊かな環境に恵まれた地域です。

東陽地区社協では、地域の安全・安心なくして、真の福祉活動はあり得ないを合言葉に「安全で安心して、心豊かに暮らせる」地域づくりを目指して、安全・安心パトロール、敬老会の開催、ふれあいきいきサロンの推進、高齢者ひとり暮らしの方への会食・配食サービスのほか、新たに福祉なんでも相談日の開設、機関誌の発行等に取り組んでおり、災害に対応するため災害ボランティア行動隊を組織するなど、数々の活動を開展しております。

今後とも各種団体との連携を深め、よりきめ細かく住民のニーズにこたえながら地域の社会福祉の増進に努めてまいります。



会長就任のご挨拶

社会福祉法人下松市社会福祉協議会 会長 市川 正紀

去る8月9日の理事会で、磯村寿夫前会長の後を受け、会長を仰せつかりました市川正紀でございます。微力ではございますが、理事会、評議員会と一体となって法人の円滑な運営に努め、地域福祉の充実・発展に向けてその任に当たる所存でございます。どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

皆様ご承知のとおり、今日の社会福祉を取り巻く状況は、少子・高齢化の進展、単身世帯の増加、経済情勢を起因とする生活困窮、地域のつながりの希薄化、社会的孤立といった様々な課題が顕在化しております。

このような中、地域社会における福祉の需要はますます増大かつ多様化しており、社会福祉協議会が果たす役割は極めて重要なものであると認識しております。

これまで多くの皆様方により築かれました本市の福祉がさらに充実していきますよう、努力してまいる所存でありますので一層のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

終わりになりましたが、皆様方のご健勝とご多幸を祈念申し上げまして、就任のご挨拶といたします。

任期満了にともなう役員改選の結果、次の方々が新役員に就任されました。

2か年間よろしくお願ひいたします。

任期 平成27年8月9日～平成29年8月8日
【選出団体等役職名】

会 長 市川 正紀【学識経験者】

副 会 長 林 幸子【学識経験者】

木本 芳樹【学識経験者】

常務理事 藤井 岩男【下松市社会福祉協議会参与】

理 事 角井 武彦【花岡地区社会福祉協議会長】

山岡喜久吉【久保地区福祉協議会長】

田中 豊【下松市自治会連合会長】

古田 尊子【下松市連合婦人会長】

熊谷 幸一【下松市老人クラブ連合会長】

川谷 孝夫【下松市手をつなぐ育成会長】

理 事 久保 朝子【まつぼっくりの会長】

内山 作郎【下松市民生児童委員協議会長】

古殿 雄二【特別養護老人ホーム「松寿苑」施設長】

藤田萬喜子【下松市更生保護女性会長】

小林樹代史【下松市健康福祉部長】

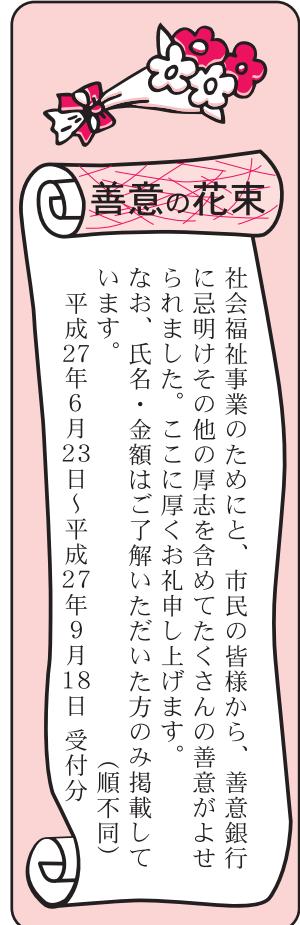
監 事 杉岡 廣明【下松市監査委員】

阿部 五郎【東陽地区社会福祉協議会長】

村岡 博徳【下松市シルバー人材センター事務局長】

顧 問 磯村 寿夫【下松市社会福祉協議会前会長】

一般寄附	茶道裏千家淡交会周防支部 長野 博様	末武下 守田 和代様 御主人信雄様	東柳 木原 正和様 御祖母貞子様	美里町 田村 洋一郎様 御尊父清様	切山 河村 悅子様 御母堂恒子様	桜町 德重 文枝様 御主人博一家	香典返し
三万円	五万円	十万円	三万円	金一封	金一封	十万円	
使用済切手 ブルタブ	有限会社スマイルケア様 シルバーカード 一台						
十五件	十件						
物品寄附	日立製作所労働組合笠戸支部様 一千五百七十六万三千八百四十六円	蓮間宗令社中様 累計 武田 國彦様 累計 十六回 三千五百九十二円	茶道裏千家淡交会周防支部 蓮間宗令社中様 五万円 五十二万円 四百円	指定寄附	茶道裏千家淡交会周防支部 蓮間宗令社中様 五万円 五十二万円 四百円	茶道裏千家淡交会周防支部 蓮間宗令社中様 五万円 五十二万円 四百円	(順不同) 平成27年6月23日～平成27年9月18日 受付分
	二十一万五百十三円	日立製作所労働組合笠戸支部様 二十一万五百十三円					



家庭介護者セミナー 参加者募集

興味のある方ならどなたでも受講できます。ふるってご参加ください！

●1回のみの参加も可能です。 ●各回とも定員20名。



第1回目 平成27年11月12日(木) 10:00～13:00

内容
講師
場所

調理実習「高齢者にやさしい食事」【やわらかく、飲み込みやすく、栄養アップ!!】
特別養護老人ホームほしのさと 管理栄養士 石田 知子
中村総合福祉センター(瑞穂町4-3-12)

※エプロンをご持参ください。

第2回目 平成27年11月26日(木) 10:00～11:30

内容
講師
場所

「認知症の方とようこそ」【認知症の方とのコミュニケーションの取り方を知ろう!】
特別養護老人ホームほしのさと 介護職員 坂本ひとみ
中村総合福祉センター(瑞穂町4-3-12)

第3回目 平成27年12月3日(木) 10:00～11:30

内容
講師
場所

「ヨガでのびのび!身体にやさしいストレッチ」【身体をゆっくり伸ばして腰痛予防】
ヨガ&エアロフットセラピーインストラクター 藤井 千絵 ※バスタオルを1枚持参してください。
中村総合福祉センター(瑞穂町4-3-12) ※食事は受講の2時間前までにお済ませください。

第4回目 平成27年12月10日(木) 10:00～11:30

内容
講師
場所

「知つ得!高齢者サービスのいろいろ」【介護保険制度・高齢者福祉サービスを聞いてみよう!】
下松市役所 介護保険係 地域包括支援係 長寿支援係
中村総合福祉センター(瑞穂町4-3-12)

申し込み・問い合わせ先 ※受付は10月26日から開始します

特別養護老人ホーム松寿苑 担当：亀山・宗藤
TEL 47-1220/FAX 47-1222 電話またはFAXでお申し込みください。